



公益財団法人

日本学術協力財団

Newsletter of Japan Science Support Foundation

ISSUE 47, October 2024

# Newsletter

## データベース学会名鑑について

財団は、平成23年7月より、学協会の活動を発信するとともに科学技術情報の効率的な流通を目的として、日本学術会議、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）と連携してデータベース学会名鑑の運用を行っていましたが、令和4年度より、国立研究開発法人科学技術振興機構から日本学術会議に移管され、令和6年1月より日本学術会議ホームページにおいて新しいページの運用が開始されデータが更新されており、今後の実態調査も予定されております。

「学会名鑑」の掲載学会は、日本学術会議協力学術研究団体を対象とし、日本学術会議が行う実態調査を基にデータを更新いたします。

このデータは、学協会関係の各種施策の企画・立案等、社会の多方面で活用されています。各学術団体の関係者の皆様におかれましては、学協会の活動を発信するとともに科学技術情報の効率的な流通のため、引き続き、本事業にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

日本学術会議ホームページ学会名鑑 URL：

<https://gakkai.scj.go.jp/>

this issue

データベース学会名鑑について  
公開講演会開催に対する支援  
寄附金・賛助会費の所得税控除等  
学術関係団体事務支援事業  
出版物のご案内

公益財団法人日本学術協力財団は、賛助会員と助成金・寄附金を拠出いただいた方々のご厚意により、運営されています。

— 編集・発行 —

公益財団法人  
日本学術協力財団

〒107-0052

東京都港区赤坂 4-9-3

TEL 03-3403-9788

FAX 03-5410-1822

URL <https://jssf86.org/>

2024年10月発行

# 日本学術会議地区会議等の公開講演会開催に対する支援

財団は、日本学術会議の各地区会議等が開催する下記の学術講演会について、開催に係る支援を行っています。

## 【開催予定】

### ◎北海道区会議主催学術講演会（予定）

「北海道から多文化共生を考える（仮）」

2024年11月17日（日）

北海道大学学術交流会館

### ◎東北区会議主催学術講演会

「東北地方の持続可能な食料生産のこれから  
～畜産業、水産業～」

2024年11月30日（土）

東北大学片平キャンパス片平北門会館

### ◎中部区会議主催学術講演会（予定）

2024年12月6日（金）

岐阜大学

## 【開催終了】

### ◎中部地区会議主催学術講演会

「未病から Well-being を考える」

2024年6月14日（金）

富山大学五福キャンパス黒田講堂会議室（ハイブリッド開催）

## 【開催報告】

日本学術会議ホームページ →



### ◎第二部主催公開シンポジウム

「ワンヘルス～未来を創る世代とともに考える～」

2024年8月8日（木）

岡山大学（ハイブリッド開催）

### ◎近畿地区会議主催学術講演会

「市民とともにつくる学術知：

シチズンサイエンス／シビックテックの挑戦」

2024年9月7日（土）

京都大学（ハイブリッド開催）

### ◎九州・沖縄地区会議主催学術講演会

「世界遺産・奄美群島固有の生態系と文化的多様性  
～次代へつなぐアマミの宝～」

2024年10月9日（水）

鹿児島大学（ハイブリッド開催）



2024/11/30 シンポジウム  
参加登録はコチラ





## 寄附金・賛助会費の 所得税控除等について

公益財団法人である弊財団に対する寄附金・賛助会費は、特定公益増進法人への寄附金として確定申告により、税額控除等の税制上の優遇措置が受けられます。

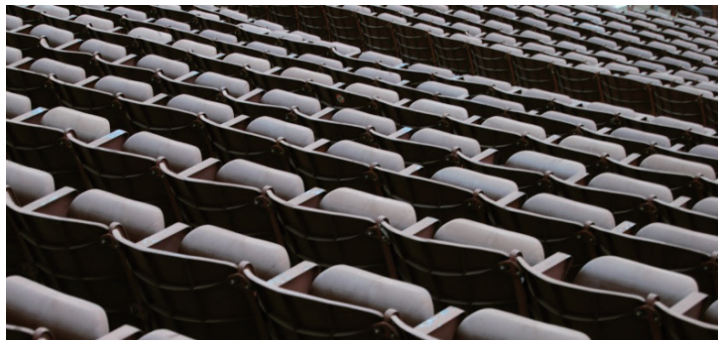
個人の方の弊財団に対する寄附金及び賛助会費につきましては、確定申告により、所得税の**税額控除**または**所得控除**のいずれかを選択して受けられます。

また、来年1月1日現在、東京都にお住まいの方は、確定申告により、**個人住民税の税額控除**が受けられます。

法人の場合、法人税について、一般寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金として特別損金に算入できます。算入限度額を超えた分は、一般の寄附金に係る損金算入限度額に算入できます。

本年1月1日～12月31日までにいただいた賛助会費・寄附金につきましては、来年の確定申告の際に必要な領収証等を、本年12月初旬頃から、順次、お送りする予定です。

控除の限度額等の詳細につきましては、最寄りの税務署にお問い合わせください。



## 学術関係団体事務支援事業

【日本農学アカデミー】

11月9日（土）、オンラインと東京大学にて、シンポジウム「能登の今——令和6年能登半島地震による農林水産業の被害と復興への展望」が開催されますが、財団がその支援を行います。

日時：2024年11月9日（土）

13時00分～17時30分

場所：東京大学弥生講堂（ハイブリッド開催）

### プログラム

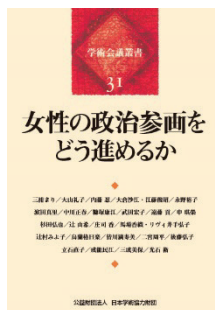
- 創造的復興とは何か——能登半島から考える次世代の日本と未来への希望、大学が果たすべき役割  
金沢大学理事・能登里山里海未来創造センター 谷内江昭宏
- 能登半島地震による石川県の農林水産業の被害と復旧・復興  
石川県農林水産部 吉田健一
- 能登半島地震で発生した土砂災害の特徴  
石川県立大学環境科学科 大丸裕武
- 石川県立大学の復興支援プロジェクトと畜産への震災の影響  
石川県立大学産学官連携学術交流センター 橋谷田豊
- 能登半島の漁港が受けた被害について  
金沢大学環日本海域環境研究センター 木谷洋一郎
- 僕の大好きな里山の復興に向けて——僕たち農家にできること  
珠洲市みなくち農園 皆口英樹
- 能登観光再興の一助に——日本一非効率な千枚田で米づくり  
白米千枚田愛耕会 山下博之
- 能登半島地震から10か月——酪農の現状と復興への課題  
西出牧場 西出 穰
- 総合討論  
(司会) 一般社団法人日本農学会副会長 金子豊二

※会場参加⇒事前登録は不要です。

当日、直接会場へお越しください。

※オンライン参加⇒QRコードより事前登録をお願いします。



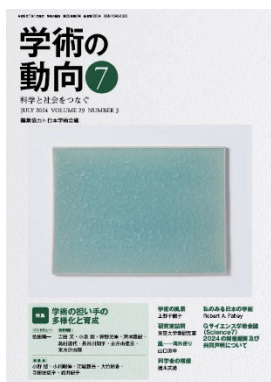


学術会議叢書最新号  
『女性の政治参画をどう進めるか』  
A5判、356頁  
本体1,800円＋税（送料別）  
賛助会員は割引価格  
1,782円（送料込）  
お申込みはFAXにて  
03-5410-1822

## 出版物のご案内

※お申込みはFAXにて 03-5410-1822

品切れを除く近刊の書籍については  
Amazonからもお買い求めいただけます。



## 学術の動向

『学術の動向』は、令和5年度より、季刊化いたしました。  
年4回（4月・7月・10月・1月）発行し、判型をB5判に改めました。  
B5判・本体価格1,650円（税・送料込）  
年間購読6,006円（税・送料込）  
賛助会員は毎号1冊無料配布

令和6年7月号 特集「学術の担い手の育成と多様化」  
[インタビュー]  
国立大学協会専務理事 位田隆一

## 学術会議叢書

A5判 1,980円（税込・送料別）  
賛助会員は割引価格 1,782円（税込・送料無）



- |                        |                                 |
|------------------------|---------------------------------|
| 2 科学技術教育の国際協力ネットワークの構築 | 24 〈いのち〉はいかに語りうるか？              |
| 9 医療事故は予防できるか          | 25 IT・ビッグデータと薬学                 |
| 12 どこまで進んだ男女共同参画       | 26 社会脳から心を探る                    |
| 16 食の安全を求めて            | 27 持続可能な社会への道                   |
| 17 ダーウィンの世界            | 28 日本の食卓の将来と食料生産の<br>強靱化について考える |
| 18 科学を文化に              | 30 「人間の尊厳」とは<br>—コロナ危機を経て—      |
| 20 放射能除染の土壌科学          | 31 女性の政治参画をどう進めるか               |
| 22 地殻災害の軽減と学術・教育       |                                 |
| 23 子供の健康を育むために         |                                 |

## 日学新書

新書判 本体価格 825円（税込・送料別）  
賛助会員は割引価格 743円（税込・送料無）

- 2 感覚器 [視覚と聴覚] と社会とのつながり



◎ 当財団の運営、ニュースレター等に関するご意見、ご要望がございましたら、当財団総務担当までお寄せください。  
今後の参考にさせていただきます。皆様方のご意見、ご要望をお待ちしています。

## 公益財団法人日本学術協力財団

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-3  
TEL 03-3403-9788  
03-5410-0242  
FAX 03-5410-1822  
URL <https://jssf86.org/>